

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	タイハイ株式会社 関西第2工場 開発	階数	地上2F
建設地	兵庫県小野市山田町字源四郎谷14	構造	S造
用途地域	準工業地域、法第22条区域	平均居住人員	20 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年6月 予定	評価の実施日	2024年1月22日
敷地面積	23,809 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社 小島 淳
建築面積	5,268 m ²	確認日	2024年1月22日
延床面積	6,938 m ²	確認者	大和ハウス工業株式会社 小島 淳



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.0

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	建物利用者の快適な生活環境を維持するため断熱性能、遮音性を高め、安全性の面からはF☆☆☆☆の内装材を全面的に使用している。	その他 特になし
Q1 室内環境	自然換気が可能な開口部を各住戸に設置した。	Q2 サービス性能 特になし
LR1 エネルギー	設備システムの効率化に配慮した。	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし
	LR2 資源・マテリアル 内装材にリサイクル材を使用し、資源の有効利用に配慮した。	LR3 敷地外環境 特になし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される